

令和2年（1月～12月）における救助概況

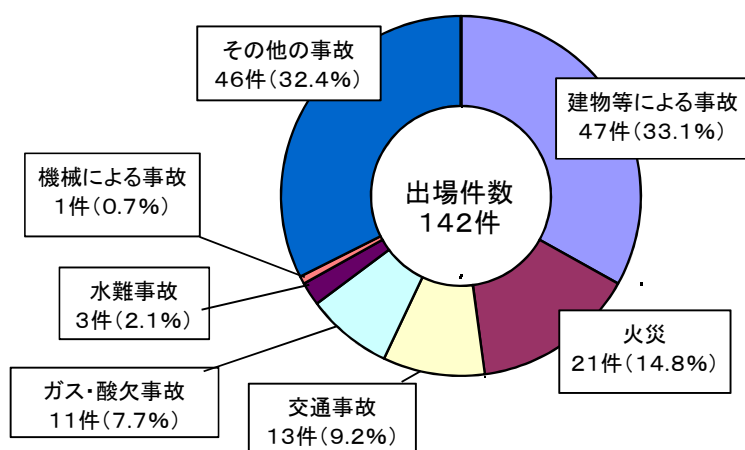
* 比較値については、前年の確定値と比較しています。端数処理の関係上、表中の計算が合わない場合があります。

1 救助出場状況

令和2年中の救助出場件数（救助活動を行うために出場した件数）は142件であり、前年と比べると9件増加しており、事故種別では、建物等による事故47件、火災21件、交通事故13件、ガス・酸欠事故11件、水難事故3件、機械による事故1件、その他の事故46件となっている。（第1図、第3図）

なお、前年との比較は第1表のとおりである。

第1図 事故別救助出場状況



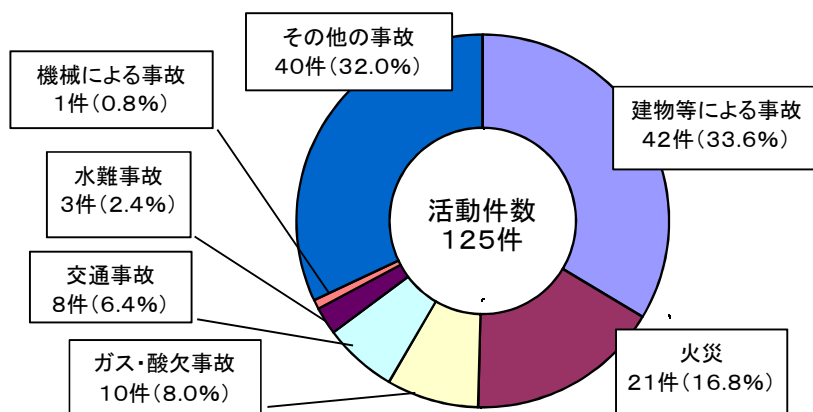
2 救助活動状況

救助活動件数（救助出場件数のうち実際に救助活動を行った件数）は125件であり前年と同件数となっている。事故種別では、建物等による事故42件、火災21件、ガス・酸欠事故10件、交通事故8件、水難事故3件、機械による事故1件、その他の事故40件となっている。（第2図、第3図）

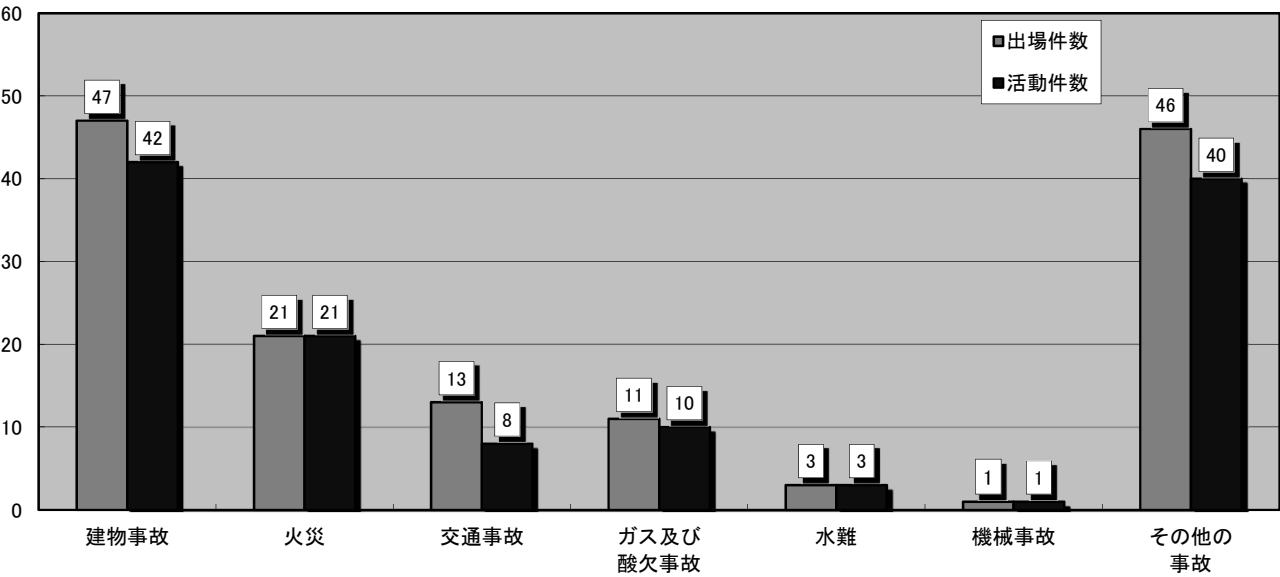
救助活動人員は延べ937人で、救助活動を行った車両は延べ265台となっている。（第2表、第3表）

なお、前年との比較は第1表のとおりである。

第2図 事故別救助活動状況



第 3 図 事故別救助出場・活動比較



第 1 表 救助出場・活動状況の前年との比較
() は救助活動件数・▲は減少を示す

		令和 2 年 (A)	令和元年 (B)	増 減 (A) - (B)
出 場 件 数		1 4 2 (1 2 5)	1 3 3 (1 2 5)	9 (0)
事 故 種 別	火 災	2 1 (2 1)	3 9 (3 9)	▲ 1 8 (▲ 1 8)
	交 通 事 故	1 3 (8)	1 1 (8)	2 (0)
	水 難 事 故	3 (3)	0 (0)	3 (3)
	自 然 災 害	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	機 械 に よ る 事 故	1 (1)	5 (4)	▲ 4 (▲ 3)
	建 物 等 に よ る 事 故	4 7 (4 2)	3 9 (3 7)	8 (5)
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	1 1 (1 0)	7 (7)	4 (3)
	破 裂 事 故	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	そ の 他 の 事 故	4 6 (4 0)	3 2 (3 0)	1 4 (1 0)
救 助 人 員		5 4	5 0	4
出 場 人 員		2, 6 9 8	3, 4 2 7	▲ 7 2 9
活 動 人 員		9 3 7	1, 0 1 3	▲ 7 6
出 場 台 数		7 2 4	8 8 4	▲ 1 6 0
活 動 台 数		2 6 5	2 8 0	▲ 1 5

※ 出場件数とは、救助隊が出場した件数を示し、救助活動件数とは、出場件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数を示す。

第2表 救助活動人員

事故種別 隊 員	火 災	建 物 等 に よる 事 故	交 通 事 故	機 械 に よる 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	酸 欠 事 故 ガ ス 及 び	破 裂 事 故	事 故 そ の 他 の	計 (人)
救助隊員	1 1 4	1 0 8	2 6	8	1 0	0	6 3	0	9 5	4 2 4
消防隊員	4 2	1 0 5	3 7	0	1 0	0	3 0	0	1 5 0	3 7 4
救急隊員	3	9 4	2 1	0	3	0	3	0	1 5	1 3 9
計	1 5 9	3 0 7	8 4	8	2 3	0	9 6	0	2 6 0	9 3 7

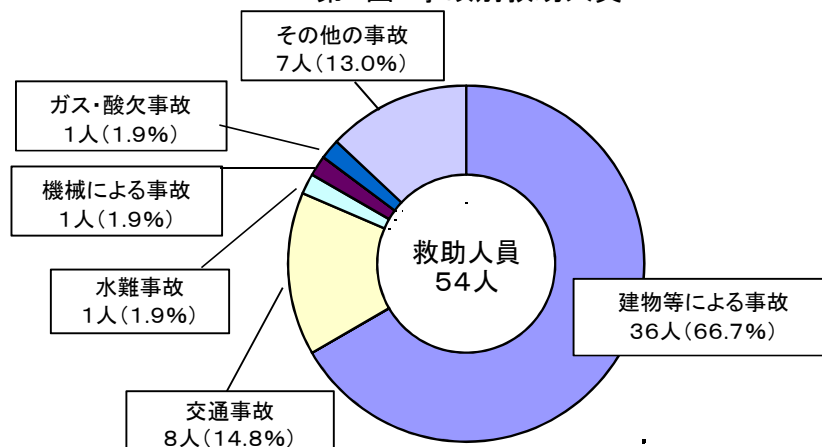
第3表 救助活動を行った車両

事故種別 車 両	火 災	よる 建物等 事故 に	交通事 故 故	よる 機 事故 械に	水難事 故 故	自然災 害 害	酸欠事 故 故	ガス及 び び	破裂事 故 故	その 他の 事故 事故	計 (台)
救助工作車	1 8	2 2	6	1	2	0	1 0	0	0	1 6	7 5
ポンプ車 (タンク車含)	2 0	3 7	1 1	1	3	0	1 4	0	0	5 8	1 4 4
はしご車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指揮車 司令車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急車	1	3 1	7	0	1	0	1	0	0	4	4 5
その他の 消防車両	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他の 車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3 9	9 0	2 4	2	6	0	2 6	0	0	7 8	2 6 5

3 救助人員状況

令和2年中の救助活動における救助人員は54人で、前年と比べると4人増加しており、事故種別では、建物等による事故36人、交通事故8人、水難事故1人、機械による事故1人、ガス・酸欠事故1人、その他の事故7人となっている。（第4図）

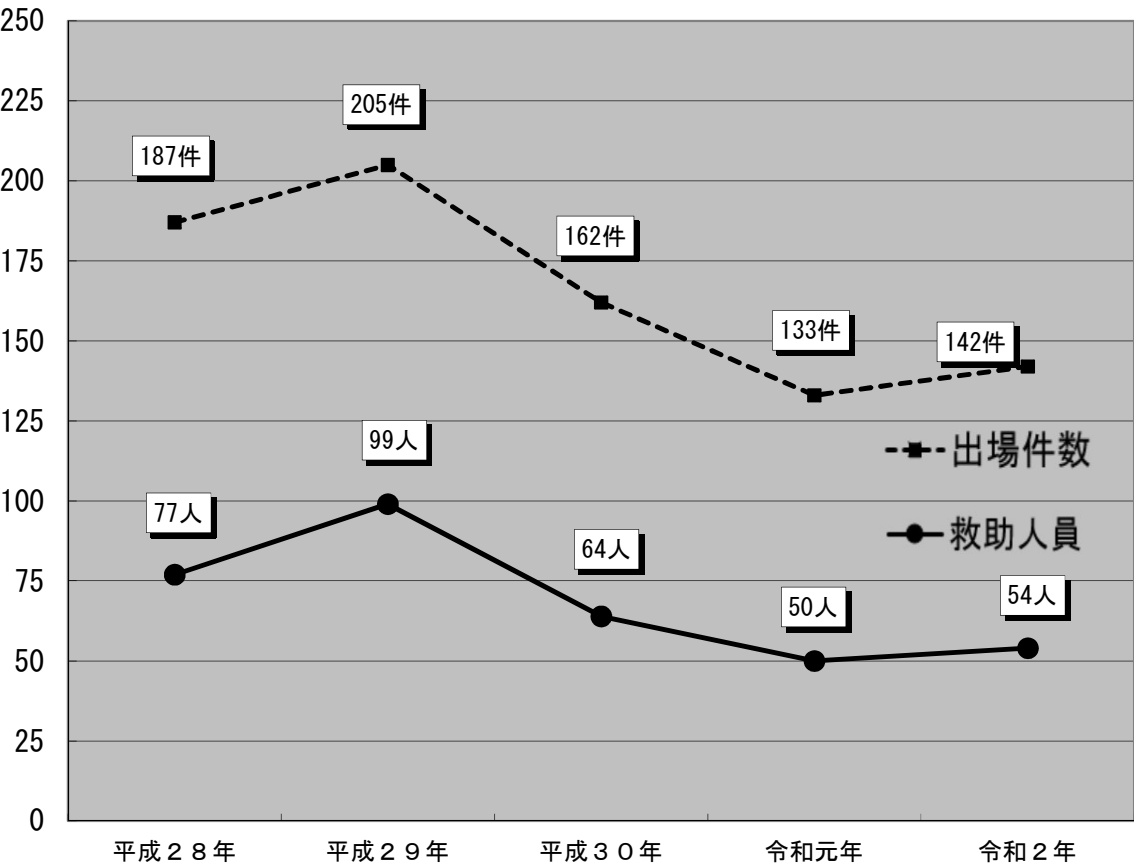
第4図 事故別救助人員



4 過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移

過去5年間の救助出場件数及び救助人員の推移は第5図・第4表のとおりである。

第5図 過去5年間の救助出場件数・救助人員の推移



第4表 過去5年間の事故別救助出場件数及び救助人員状況

事故種別		火災	よる建物等に	交通事故	よる機械に	水難事故	自然災害	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	その他の事故	計
年												
令和2年	出場件数	21	47	13	1	3	0	11	0	0	46	142
	救助人員	0	36	8	1	1	0	1	0	0	7	54
令和元年	出場件数	39	39	11	5	0	0	7	0	0	32	133
	救助人員	7	32	4	3	0	0	0	0	0	4	50
平成30年	出場件数	33	45	22	2	3	1	8	0	0	48	162
	救助人員	6	34	12	1	2	2	0	0	0	7	64
平成29年	出場件数	27	91	25	4	1	0	7	0	0	50	205
	救助人員	4	64	20	1	1	0	3	0	0	6	99
平成28年	出場件数	32	95	12	5	2	0	6	0	0	35	187
	救助人員	6	53	6	1	2	0	0	0	0	9	77